



2022 年 1 月 20 日

各 位

E P S 創薬株式会社

当社と株式会社ファンペップによる中国事業の協業検討について合意のお知らせ

E P S 創薬株式会社（以下、「E P S 創薬」）と株式会社ファンペップ（以下、「ファンペップ」）は、中国における医薬品事業に関する協業に向けた検討を開始することに合意いたしましたのでお知らせします。

■本協業の検討開始の目的及び内容

近年の中国の経済成長は著しく、GDP は既に日本を抜いて世界第 2 位となり、なお高い成長率を見せています。医薬品市場も米国に次ぐ市場規模をもち、今後、中国における医薬品市場は更に伸びると予想されます。

E P S 創薬を傘下に持つ E P S グループは、主に日本における CRO 及び SMO 事業を中核事業としており、医薬品の臨床開発における豊富な経験とノウハウを有しております。2001 年より中国にも進出し、中国国内における CRO の先駆者としての一定の地位を獲得し、豊富な開発経験を有しております。更に 2021 年より E P S 創薬を立ち上げ、中国における創薬ビジネスにも本格的に着手してきたところです。

ファンペップは、大阪大学大学院医学系研究科との連携のもとでペプチド医薬品の研究開発を進めております。皮膚潰瘍治療薬「SR-0379」に加え、同社が強みを持つ創薬プラットフォーム技術によって新しいモダリティである抗体誘導ペプチドの開発品を創生して研究開発パイプラインを構築し、各開発品について世界市場を視野に入れた医薬品開発を行っております。

このような状況のもと、両社でファンペップが有する有望な抗体誘導ペプチドや機能性ペプチドの中国での共同開発の協議検討を開始しました。

【株式会社ファンペップ】

ファンペップは、2013 年に大阪大学大学院医学系研究科の機能性ペプチドに関する研究成果を実用化する目的で設立された創薬系ベンチャーです。機能性ペプチド「AJP001」を強みとして展開する抗体誘導ペプチドプロジェクト（ペプチド治療ワクチン）と皮膚潰瘍治療薬「SR-0379」を中心に研究開発を進めており、患者様の QOL 向上へ貢献する医薬品を開発することにより社会に貢献することを目指しております。

【E P S グループ】

E P S グループは、1991 年に日本の CRO のパイオニアとして創業以来、開発から育薬、販売、マーケティング、コンサルティング等様々なソリューションに加え、中国を中心とするアジアへの展開、ビッグデータ&AI、再生医療などへの取り組みで製薬企業、医療機器関連企業、病院・クリニック、アカデミアへ新しい価値を提供するヘルスケア・ソリューション・プロバイダーです。

以上